

NEC キャピタルソリューション株式会社

2023 年 3 月

わくわく子どもの池プロジェクト活動報告

墨田区立押上小学校（2022 年 12 月造成）

押上小学校では 2015 年に校舎屋上にビオトープを作ったのですが、屋上(屋根)の防水工事などがあり、生きものがいなくなっていました。今回は、呼びたい生きものを考えて、屋上ビオトープの再生を行います。

1 回目授業（2022 年 4 月 20 日座学）

5 年生 2 クラスを対象に、オンラインでの授業で、生きものの体、暮らし、棲みかを知り、「生きものとおはなしする方法」を学びます。

教室では先生のタブレットの Zoom 画面をホワイトボードに投影します。

画面の中は、茨城県牛久市にある NPO 法人アサザ基金の事務所です。

飯島先生が黒板に絵を描いて解説し、画面越しに子どもたちへ語りかけ、質問に答えます。



2 回目授業（2022 年 5 月 31 日、6 月 1 日座学）

子どもたちは写真を使って観察したことをグループごとに発表します。

画面の向こうの飯島先生には、学校の様子がわかりません。どうしたら今の学校の周りの風景や、学校に来てほしい生きものについてわかってもらえるでしょう？

一度も学校に来たことがない人にも伝わるような説明をみんなで考えました。



3 回目授業（2022 年 7 月 14 日座学）

タブレットを使って、ビオトープの設計図を発表します。

呼びたい生きものを考えて、新しいビオトープの設計図を作りました。



4 回目授業（2022 年 12 月 14 日座学）

ビオトープ造成前に設計図の最終確認と、造成に必要な材料の調達を飯島先生にお願いしました。



5 回目授業（2022 年 12 月 22 日造成）

天気予報とにらめっこしながら、雨の止み間を縫って造成を行いました。花壇と水辺など、クラスごと・班ごとに分かれて呼びたい生きものに合わせて草木を植えたり、巣箱を作ったり木にかけたり、土を入れるといった作業を行いました。



計画通りに生きものが来てくれるでしょうか？春になるのが楽しみです。